

歴史文化学専攻 博士課程後期

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本専攻博士課程後期では、以下の能力と資質を有する者を受け入れる。

- AP1 博士課程前期で修得した高度な歴史に関する専門知識を活かして、学問の発展へ貢献しようとする人。
- AP2 日本史・東洋史・西洋史及び関連諸分野で修得した思考に基づいて、研究を深化させることで、学位取得を目指す人。
- AP3 博士課程前期で培った専門知識と研究方法により、更に高度で独創的な研究の継続を希望する人。
- AP4 本専攻で学んだ技能を生かして、研究職や教育職を目指し、社会貢献をしたいと思っている人。

上記 AP 1 と AP 2 は筆記試験によって、AP 3 と AP 4 は口述試験及び提出書類によって評価する。